

# 市議団速報

HP <https://jcp-niigata-shigidan.com> No.318



2023年5月24日  
日本共産党新潟市議会議員団

電話 025-226-3450

FAX 025-223-7748

Mail [jimukyoku@jcp-niigata-shigidan.com](mailto:jimukyoku@jcp-niigata-shigidan.com)

## 市議会のチエツク機能の強化めざし 渋谷明治議員が副議長選に立候補

日本共産党市議団は、22日の臨時市議会で、議会運営の改革、議会の執行部に対するチエツク機能を強化するために、渋谷明治議員を副議長選挙に擁立。渋谷議員は10票を獲得しました。

市議会議長選挙では、議会改革の方向が一致する市民ネットにいたる青木学議員を支持しました。青木議員は21票（出席議員48人）を獲得し善戦しました。以下、渋谷明治議員の副議長選に当たっての所信表明を紹介します。



メーデー会場で参加者を出迎える党新潟市議団

◆◆◆  
日本共産党市議会議員団の渋谷明治です。副議長選挙に当たっての所信表明を行います。

日本共産党市議会議員団は昨日、改選後の議長・副議長選挙に当たって4項目の議会改革の方向について提案いたしました。私どもの提案を実現していく立場から副議長に立候補するものです。

地方自治法で定められた地方議会の基本的機能の一つとして、執行機関に対する批判・監視機能は極めて重要であります。わが国の地方議会制度は二元代表制であり、執行機関と議会は対等で、チエツクアンドバランスの関係にあり、議会は執行部提案の追認機関でないことは言うまでもありません。

しかし、近年の執行機関と議会との関係をふりかえりますと、コロナ対策や物価高騰対策に関連し、市長専決処分が非常に増加しています。なかには臨時議会を召集する時間的余裕があったと思われる例もありました。また、市民と議会にとって重要な事案であるにもかかわらず、議会への報告・説明が十分になされないなどの傾向が

見受けられます。議会軽視は市民軽視でもあります。こうした傾向をあらため、議会の批判・監視機能の強化をはかりたいと思いません。

また提案では、市民本位の開かれた議会への前進のためにも、各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会などの行政視察について、初めに視察ありき、初めに予算ありきの視察のあり方を見直し、真に必要な目的にそった行政視察とすべきとしています。さらに、執行機関に対する批判・監視機能を強化していくためにも、市長が答弁する予算議会での常任委員会の合同審査や、市長が出席する決算特別委員会の総括質疑を行うとともに、地方自治法第109条第2項に基づき、各常任委員会に付託議案の審査および所管事務説明にとどまることなく、各部署の全所管事務に関する調査を行い、質問できるように改善することを提案しています。

私は、これらの課題の実現に全力をつくしてまいります。市長と議会がそれぞれ独自の権限と役割を持ち、相互に抑制と均衡の関係を保ちつつ、住民から選ばれた地

方自治機関としての役割を果たすという地方自治制度、議会基本条例に基づき、これを充実させることを表明いたしました。私の所信表明とします。

◆◆◆  
常任委員会等の所屬が決まりました

◆飯塚孝子議員（市議団長）  
市民厚生常任委員会  
社会福祉審議会  
監査委員

◆倉茂政樹議員（幹事長）  
総務常任委員会  
議会運営委員会  
都市計画審議会

◆武田勝利議員（副幹事長）  
環境建設常任委員会  
議会運営委員会

◆渋谷明治議員  
環境建設常任委員会

◆野村紀子議員  
文教経済常任委員会

◆鈴木 映議員  
市民厚生常任委員会

